

# 決済動向

— 平成6年11月 —

(平成7年1月13日)

## 1. 日本銀行における決済関連計数

11月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは3.1万件(前年比+1.2%)、金額ベースでは319.0兆円(前年比+1.0%)となった(6年1月17日の内国為替制度改正以前のベースで試算した金額の前年比は+5.2%)。金額の内訳をみると、当座預金振替等は299.8兆円(前年比+6.8%)、民間の集中決済制度に係る資金決済は13.2兆円(前年比△53.5%)となった(従来のベースで試算した民間の集中決済制度に係る資金決済は前年比△6.3%)。

11月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.8万件(前年比△1.0%)、金額ベースで96.6兆円(前年比△12.6%)となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.4万件(前年比△4.2%)、金額ベースで168.3兆円(前年比△21.8%)となった。

11月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで49.5万件(前年比△0.4%)、金額ベースで4.3兆円(前年比△3.0%)となった。

11月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高6.7兆円(前年比△0.5%)、支払

高6.6兆円(前年比△2.1%)となった。

## 2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、11月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは46.1万枚(前年比△12.1%)、金額ベースでは7.2兆円(前年比△31.3%)となった。

11月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは355.7万件(前年比+1.3%)、金額ベースでは7.3兆円(前年比△1.9%)となった。

11月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは2.8万件(前年比+4.9%)、金額ベースでは26.3兆円(前年比+6.6%)となった。

## 3. その他

11月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は13.7万契約(前年比△7.0%)、月末の建玉数量は144.6万契約(前年比+53.1%)となった。

(信用機構局)